

デジカメリモコンの改造

とにかく面倒くさがり屋さんの太田

Nikon D5000用のタイマーリモコンはオリジナルの他に、某S報社にて中国製の廉価版を取り扱っている。それを購入して使用しているが、電池を入れると取り出すまで電源がONのままであり電池が無駄に消耗してしまう。

わざわざ取り出すのも面倒なので通常は電池を入れずに単なるシャッター操作のみに使用しており、露出時間は適当に数えるか時計を見ている。

便利な機能が折角あるのだから使わない手は無い。ということで、外部スイッチを取り付けることにした。改造するのも面倒なのでできるだけ簡単にすることにした。

手頃な小さなスライドスイッチが手元にあったのでそれを利用した。どこから配線するか現物を眺め、電池の渡り線を切断して半田付けした。配線の取り出し口は、リモコンの肩口にストラップ用の穴があり、その奥を貫通させることできれいに仕上がった。

渡り線を元の位置に戻し、配線の余分はその下部に収納できた。スイッチ部分の固定は写真のように不細工になってしまったがケーブルにテープで固定した。見てくれよりも機能を優先しなくては何事も始まらない。

みなさんはこんな手荒なことはせず、もっときれいに仕上げるでしょうが、ショップでスイッチ追加してから販売してくれたらいいのに。

以上

